

令和4年度 小浜市立加斗小学校学校評価総合シート 未来創造 ～自分の未来・小浜の未来・社会の未来を切り拓く人材の育成～ いのち・みつける・つながる・みらいの教育を重点取組み項目として取り組む加斗小学校の教育

項目	指標	回答者	具体的な取組み	評価の観点・目標指数	判定基準				目標指数		結果		成果と課題	改善策・向上策
					A	B	C	D	A+B	A+B	達成度			
いのちの教育	成果	児童	1 人の命、自然の命が最優先の教育 ・生命の大切さを学び尊ぶ教育の推進	人の命や自然の命が大切だと思いますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100		○どの項目も、児童、保護者、教職員ともに肯定的回答が、100%に近い結果となった。 ○今年度は「命の学習」として、保健の授業、妊婦体験、赤ちゃん抱っこ体験、子宮の中体験、助産師さんによる命の話などを取り組んだ。 ○自分が大切に育てられたことを実感し、命の大切さを理解し、自己肯定感を育むことができた。 ○児童、保護者、教職員とも、SCとの面談を積極的に活用し、校内での情報の共有ができた。相談体制が充実でき、安全で居心地がよい学校づくりにつなげられた。	○引き続き、「命の学習」を継続して取り組んでいく。今後は自分と同様に、友達も大切な存在だと理解し、まわりの人も大切にすることを育てる「人権学習」にもつなげていきたい。 ○人権週間だけでなく、日頃から取組めるように年間を通して活動してしていけるように計画していく。 ○教職員間の情報の共有を密にし、SCとも積極的に関わり、さらに相談体制を充実させていく。	
	成果	保護者		お子様は、人の命や自然の命が大切だと思っていますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
	取組み	教職員		人の命や自然の命が大切だという教育の推進ができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできていない	できていない	80	100				
	満足	児童	2 食育・体育・健康教育・安全教育 ・健康で豊かな生活を送るための食育 ・安全で安心できる最適環境づくり、未然防止	学校は安全に過ごせる場所であり居心地が良いですか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
	満足	保護者		お子様は、学校は安全に過ごせる場所であり居心地が良い、と思っていますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	98				
	取組み	教職員		安全に過ごせる場所であり居心地が良い学校づくりができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	100				
	成果	児童	3 人権教育と道徳教育、生徒指導と教育相談 ・自他を唯一無二として理解し、敬う ・生活理解教育と相談体制の充実	あなたは、自分や友だちが大切だと思いますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
	成果	保護者		お子様は、自分や友だちを大切にしていますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
	取組み	教職員		自分や友だちを大切にしている教育の推進ができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	100				
	満足	児童		あなたは学校に来るのが楽しいですか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
満足	保護者	お子様は、学校に来る(行く)のが楽しいと思っていますか。		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	96					
取組み	教職員	子どもたちが学校に来るのが楽しい、と思える学校づくりができましたか。		できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	100					
みつける教育	成果	児童	1 学ぶ喜び、知る楽しさを体感する学習 ・問題(課題)解決学習の推進と3Sの充実 ・児童が主体的に学ぶ探究的学習の推進	学校での体験学習が楽しいですか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	98		○学年に応じた体験学習をカリマネを意識しながら取り入れることができ、児童も主体的に学習することができた。 ○児童は体験学習を通して地域の良さを感じ取っていた。 ○児童と保護者の肯定的回答が100%なので、授業の理解はできていると考えられる。 ○自分の良いところを見つけられないとこたえた児童が数名いる。	○今年度の振り返りをもとに来年度の体験学習を、縦のつながりを意識して年度初めに計画を立てる。 ○主体的・探求的な児童の姿を教員が具体的に共有することが必要である。 ○外部の専門家の指導を参考に指導を行う。 ○年間を通してどの児童も活躍できる場を設定し、互いの良い点に目を向けられるようにする指導を継続的に行う。	
	成果	保護者		お子様は、体験学習を通して楽しく学んでいると思いますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
	取組み	教職員		子どもたちが体験し主体的に学ぶ探求的な授業づくりができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	90				
	満足	児童	2 個別最適化の教育 ・一人ひとりに合った最適な学習の推進 ・特別支援教育の充実	学校での授業は、理解することができましたか。(わかりますか)	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	100				
	満足	保護者		お子様に合った学習が実施されていると思いますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	100				
	取組み	教職員		1人ひとりの特性に合った授業づくりを心がけましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	90				
	成果	児童	3 自他の良さを見つけ大切にしている教育 ・自己肯定感と有用感の醸成 ・自分探しから始めるキャリア教育の推進	自分の良いところを見つけることができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	93				
	成果	保護者		お子様は、自分の良いところを知っていると思いますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	93				
	取組み	教職員		子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高める手立てができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	90				
つながる教育	成果	児童	1 人のつながり ・児童同士、児童と教師 ・教師同士 ・専門機関、保幼小、小中の連携 ・みらいの自分	友だちと話し合っ、協力して学習を進められましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	98		○ふるさと学習を通して、地域と保護者、学校が三位一体となって子どもたちを育てる取組みができた。 ○特別支援学校のサポート相談や蒼島学習での専門家との継続的な連携・交流により、教育の質的向上につながった。 ○体育祭をはじめ、縦割り活動や低学年のみんな遊び等により子どもが主役の活動を実施できた。子ども同士の縦横の結びつきが強くなり自己有用感の向上に結びついた。	○課題解決能力を育成するために継続して「話し合い話し合う」授業を推進し、感想や意見を友達に忌憚なく言える関係に深化させる。 ○縦割り活動では、高学年だけでなく低・中学年が主役となれる取組みを計画していく。 ○保護者や地域とのつながりをさらに強めるために公民館との連携が必要不可欠である。来年度は、互いのニーズを交流し、社会に拓かれた教育課程の実現をめざす。	
	成果	保護者		お子様は、自分の意見や友だちの意見を大切にすることができていますか。	できている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	80	93				
	取組み	教職員		子どもたちが意見を出し合い話し合っして学習を進める授業づくりができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	100				
	取組み	保護者	2 社会とのつながり ・社会に開かれた教育課程の実現	学校は、地域や保護者を大切にしていると思いますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	95				
	取組み	教職員		保護者や地域を大切に授業づくり・学校づくりの推進ができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	82				
	成果	児童		3 ものとのつながり ・加斗の宝、小浜の宝とのつながり	ふるさと(加斗地区)が好きですか。	好き	まあまあ好き	あまり好きではない	好きではない	80	100			
	成果	保護者	お子様は、ふるさと(加斗地区)が好きだと思っていますか。		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	95				
	取組み	教職員	ふるさと(加斗地区)の良さを見つける教育の推進ができましたか。		できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	100				
	みらいの教育	成果	児童	1 自分・小浜・社会の未来学習 ・自分・小浜・社会の今を知り未来を考える	自分やふるさとの未来を考えることができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	96			
成果		保護者	お子様は、夢を持つなど未来のことを考えていると思いますか。		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	75	*			
取組み		教職員	子どもが自分やふるさとの未来を考える教育の推進ができましたか。		できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	60	*			
取組み		児童	2 ICT機器を活用した教育 ・ICT機器を活用した快適な教育環境	タブレットを使って学習することは楽しいですか。	楽しい	まあまあ楽しい	あまり楽しくない	楽しくない	80	98				
取組み		保護者		お子様は、タブレットなどを使って学ぶことを楽しいと思っていますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	98				
取組み		教職員		タブレット等ICT機器を使っしての授業の推進ができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	90				
成果		児童	3 国際社会を生き抜く ・異文化を理解する広い視野を持つ	あなたは、外国の文化について学ぶことができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	83				
成果		保護者		お子様は、外国の文化について興味を持っていますか。	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	思わない	80	62	*			
取組み		教職員		子どもたちが外国の文化に触れる機会を計画することができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	22	*			
取組み		教職員		4 教職員の働き方改革	ワークライフバランスを考えて働くことができましたか。	できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった	80	91			